

「てらいく地域祭」活動報告
2026年3月24日
学生ボランティア団体てらいく

発表者：五十嵐大地、高橋里菜

「てらいく」 団体紹介

【🌳 団体理念 🌳】

🏠 『地域のこどもたちの居場所を創出する』 🏠

→地域のこどもたちにとって欠かせない、安心して過ごせる「居場所」を我々学生が提供することを目指しています。

【🎯 団体目標 🎯】

🌱 『地域に根づく』 🌱

→学生という立場を活かし、地域との交流やつながりを広げながら、こどもたちの居場所つりを継続的に行います。

【🎉 活動内容 🎉】

🔥 『定期活動』 🔥

→児童館などでこどもたちと交流し、宿題のサポートや体を使ったレクレーション活動を行います。

🏮 『地域イベントのお手伝い』 🏮

→地域のお祭りなどに参加し、地域の方々との交流を深めています。

👏 『イベントの主催』 👏

→こどもや地域の方々ที่交流できるイベントを企画・運営しています。



活動紹介

- ・ イベント主催
- ・ 定例会
- ・ フォーラムや
アワードへの参加
- ・ 講演会の参加
- ・ ペン習字指導
- ・ イベントのお手伝い



助成事業実績 →「地域祭」

の企画・運営

5/1/2026

地域祭の概要

開催日時	2025年10月5日(日)11:00-15:00
場所	荒町市民センター
対象	地域の子供たち・地域の皆さん
参加人数	200人

地域祭の活動目的

てらいく

地域の子供達

商店街の人達

地域でのつながりをもっと広げたい!

+

	まちづくり活動に興味・関心がある	まちづくり活動に興味・関心がない
活動経験がある (現在も参加中)	活動層 (n=121)	潜在層 (経験あり) (n=31)
活動経験がある (過去に参加していた)	経験層 (n=109)	潜在層 (経験なし) (n=217)
活動経験がない	関心層 (n=614)	

関心があってもまだ活動に参加できていない若者が多い!
"子供"・"学生"と"地域"がつながるきっかけをつくりたい!

地域祭の内容

- 商店街魅力発信ブース
- ワークショップ
- 巨大書道
- ステージ



「地域祭」開催までの準備過程

商店街魅力発信ブース



商店街へ取材



商店街の魅力を伝える新聞

SNS



地域祭宣伝



出演団体紹介
商店街紹介

ステージ

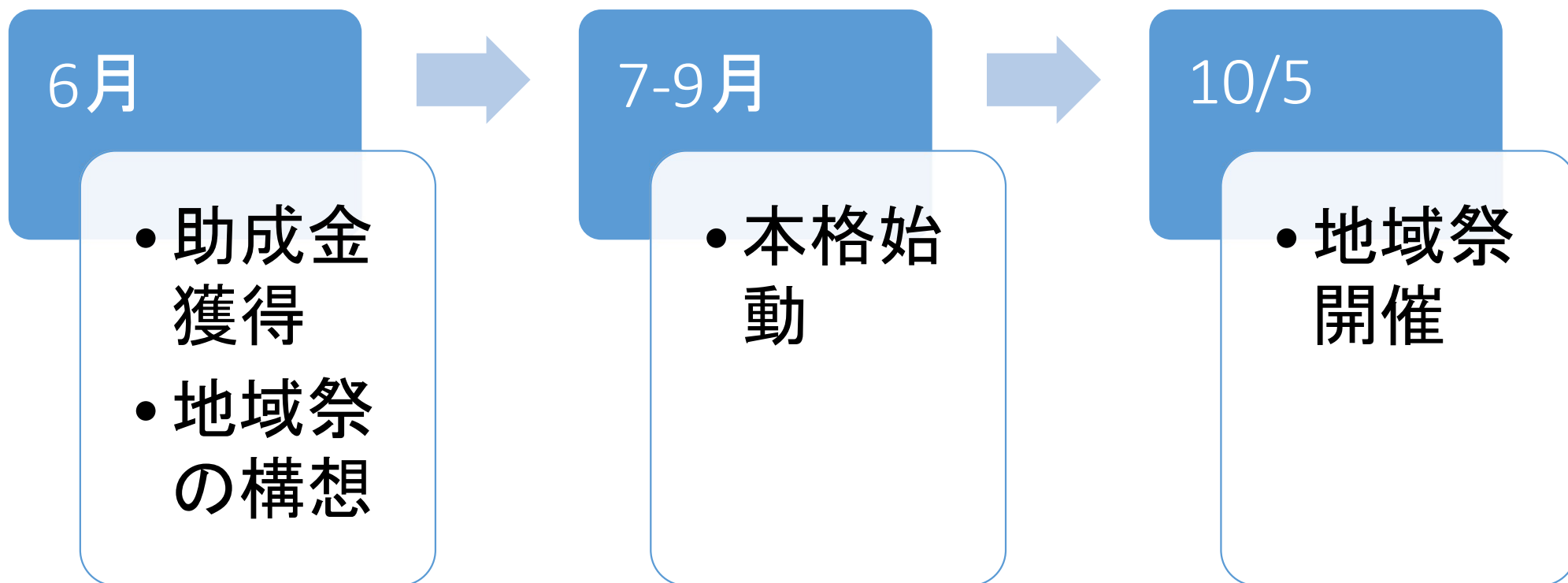
地域の団体・
大学のサークルへ



説明



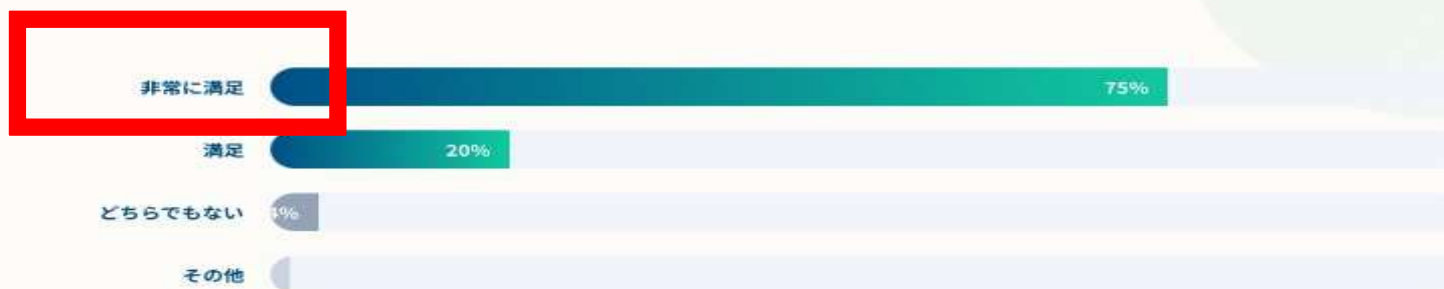
「地域祭」開催までのスケジュール



地域祭当日の様子



来場者アンケート：満足度の状況



合計95%の方が「満足」以上と回答。次回開催への期待値は極めて高い。

来場者アンケート

地域祭実施によって得られた**3つ**の効果

1. 強固な信頼関係

商店街の皆様と協力していくことで、学生と大人のパートナーシップが確立される

2. てらいくメンバーの成長

企画・当日の運営を通じて、実社会で通用する調整力と達成感を獲得することができる

3. 地域の活性化

地域祭を開催することにより、賑わいの創出だけでなく地域の魅力を再認識し、地域への愛着の向上に貢献する

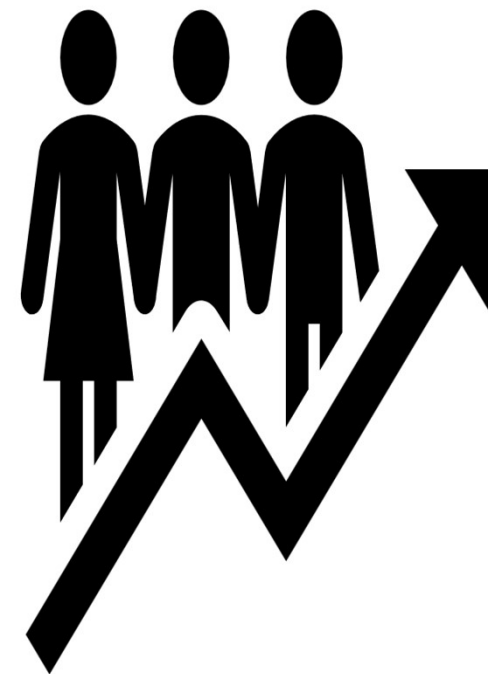
今後の課題

1. 継続性の確保

今回の熱量を一過性のもので終わらせず、次年度以降も安定して開催できる体制づくり

2. 認知度の向上

より多くの地域住民に活動を知ってもらい、参加してもらうための広報戦略。



1. 活動の多角化

地域祭で得た繋がりを活かし、日常的な地域貢献活動

2. 「てらいく」のブランド化

荒町・連坊といえは「てらいく」がある、と言われるような地域に根ざした存在を目指す。

まとめ

地域祭を開催

- ✓ 地域の子どもたちや商店街の人たちとの交流を深めることができた
- ✓ 地域の魅力を再発見する機会となった